



久留米大学
医学図書館
ニュース

トピックス
2006年8月号

目次

お知らせ	1
Special Essay	2
新着図書	3
データベース利用者講習会報告	4~6
図書館統計	7~8

~ * 学生の皆様へ * ~

図書の貸出においては、長期貸出が始まっております。

返却期限は、9月11日(月)です。

くれぐれも、忘れないように十分に注意して延滞にならないように気を付けて下さい。

~ * 相互貸借係よりお知らせ * ~

下記の期間は相互貸借業務を休止いたします。

システム整備・・・ 8月8日(火)～8月9日(水)

お盆休み・・・ 8月15日(火)

《お願い》

文献の依頼をされる方は、メモ欄にご連絡先を書いていただきますようお願いいたします

Special Essay

病理で思うこと：がん細胞

病理学（二）

大島 孝一

病理をしていると、多くの話題の中心は癌細胞ということになりますので、簡単に私見もまじえながら癌について、話をしたと思います。

傷が治るのは生きているからあたりまえと思いますが、生物学的に難しく考えるとこれは、非常に不思議なことで、欠損した細胞が元どおりの状態に再生して、元通りになったところで丁度よく止まるというのは、一筋縄ではいかないことです。肝臓なり肺なりを手術で一部切りとってしまうと、再生がおこり、かなりの機能がもとにもどります。このような再生のシナリオを受けもつのが遺伝子つまりDNAです。癌というのは、この遺伝子がちょっとおかしくなることで、細胞の増殖が暴走してしまうことです。今現在いわれていることは、癌に関する遺伝子でも癌遺伝子と呼ばれる癌の発生増殖を促進するものと、癌抑制遺伝子と呼ばれる癌の発生を抑制するものがあることが知られています。

車に例えると、ブレーキとアクセルであり、どちらの調子が悪くなくても車は暴走してしまいます。医学とくに病理学の中では癌は重要な位置を占めるのですが、生物学のなかでは特殊なもののように、癌の多発が進化に影響を及ぼすことはなく、というのも癌の多くは年をとってからであり、生殖の時期は過ぎてしまっているということによります。また生殖と別の話ですが、イモリには癌がなく、というのも再生能力がすぐれているためだそうで、発癌物質を多量に投与しても癌にならないそうです。それを超えて癌を作らせようとする、変なことが起こってきて、とんでもないところに手とか足とかが出てくるそうで、再生の現象を利用して癌ができないのだろうと考えられています。

話は変わるのですが、癌細胞はというと、あたりかまわず増殖するし、テロメアは短くなってないし、なかなか死なないし、細胞もでかくなっているし、癌細胞は細胞の中で評価するとスーパーマンのようになっています。我々はこのスーパーマンの細胞と戦っていく必要があります、道のりは長く険しいのもだと想像できますが、徐々にではありますが、現在の医学は前進しています。とりとめのないこと書いてしまいましたが、これからもますますの努力が必要となってくると思います。



新着図書

1頁

書名	責任表示	請求記号	所在
免疫をもつコンピュータ：生命に倣うネットワークセキュリティ (岩波科学ライブラリー:121)	溝口文雄・西山裕之著	408/195	1F
なぜ?どうして?: 看護・コメディカル・医療事務・介護スタッフの ための Vol.8	医療情報科学研究所編集	490/167	1F
なぜ?どうして?: 看護・コメディカル・医療事務・介護スタッフの ための Vol.9	医療情報科学研究所編集	490/167	1F
なぜ?どうして?: 看護・コメディカル・医療事務・介護スタッフの ための Vol.10	医療情報科学研究所編集	490/167	1F
Principles and concepts pbk (Oxford textbook of primary medical care:v. 1)	Roger Jones [et al.]	490.1/J72	1F
Clinical management pbk (Oxford textbook of primary medical care:v. 2)	Roger Jones [et al.]	490.1/J72	1F
Medical and health care books and serials in print : an index to literature in the health sciences 2006-1		490.31/B68	1F
Medical and health care books and serials in print : an index to literature in the health sciences 2006-2		490.31/B68	1F
心臓電気生理検査 (新目でみる循環器病シリーズ:3)	大江透編	493.2/Me14	1F
今日の小児治療指針 第14版	大関武彦 他編集	493.92/Ky6	1F
リハビリテーション工学と福祉機器 (リハビリテーション MOOK:15)	千野直一ほか 編	494.78/C47	1F
看護管理概説 : 21世紀の看護サービスを創る (看護管理学習 テキスト:1)	井部俊子編集	498.14/Ka54	1F
看護組織論 (看護管理学習テキスト:2)	井部俊子, 勝原裕美子編	498.14/Ka54	1F
看護マネジメント論 (看護管理学習テキスト:3)	村上美好, 木村チヅ子編	498.14/Ka54	1F
看護における人的資源活用論 (看護管理学習テキスト:4)	手島恵編	498.14/Ka54	1F
看護情報管理論 (看護管理学習テキスト:5)	上泉和子, 太田勝正編	498.14/Ka54	1F
看護経営・経済論 (看護管理学習テキスト:6)	金井 Pak 雅子編	498.14/Ka54	1F
看護制度・政策論 (看護管理学習テキスト:7)	中西睦子編	498.14/Ka54	1F
看護管理学研究 (看護管理学習テキスト:8)	中西睦子他編	498.14/Ka54	1F



～ * データベース利用者講習会報告 * ～

7月20、27日にSCOPUS・OVID MEDLINEの利用者講習会を行いました。今回は、研究者、看護師、薬剤師、栄養士、研究補助員など幅広い職種の参加がありました。SCOPUSは初級程度、MEDLINEは初級から中級程度の内容でした。データベースの共通認識として『検索範囲を広げればノイズが入り、狭めればモレがあるのでこれが一番という検索方法はない』ということで、これはどのデータベースにも言えると思われまます。全体的に検索経験のある利用者には易しく、未経験の利用者には難しかったようです。アンケートの集計結果はSCOPUSでは理解できた方が61%、今後利用したい方が92%、OVID MEDLINでは理解できた方が52%、今後利用したい方が81%で、今後利用したい方が各データベースとも過半数以上でした。できれば、実際に検索する利用者の方の参加をお待ちしております。さらに、終了後のインタビューでは『今までは自己流で検索していたので大変役に立った。』『PubMedと併用して使いたい』という声がありました。なお、講習会で利用したテキストはホームページに掲載しますので検索の参考にしてください。

今後も講習会は継続して開催の予定です。



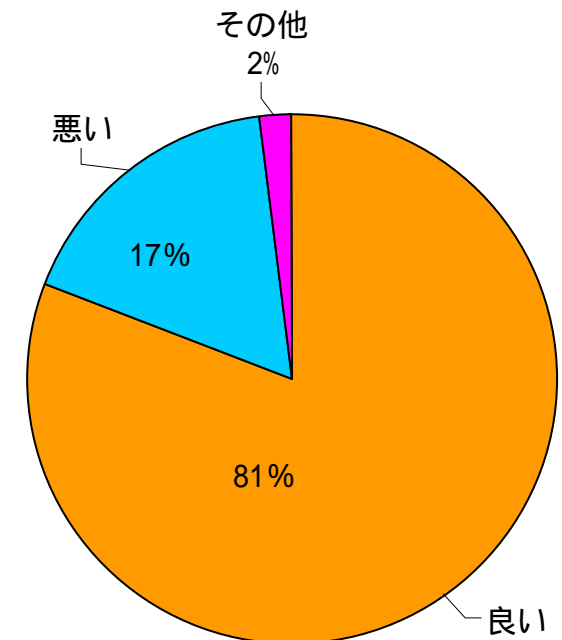
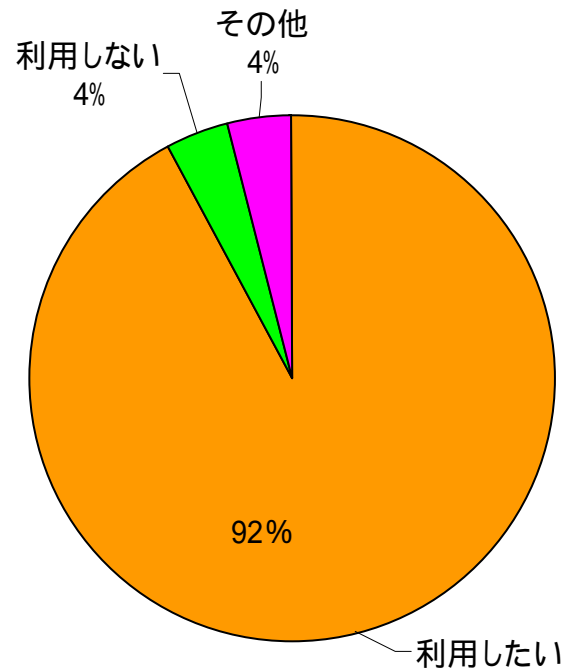
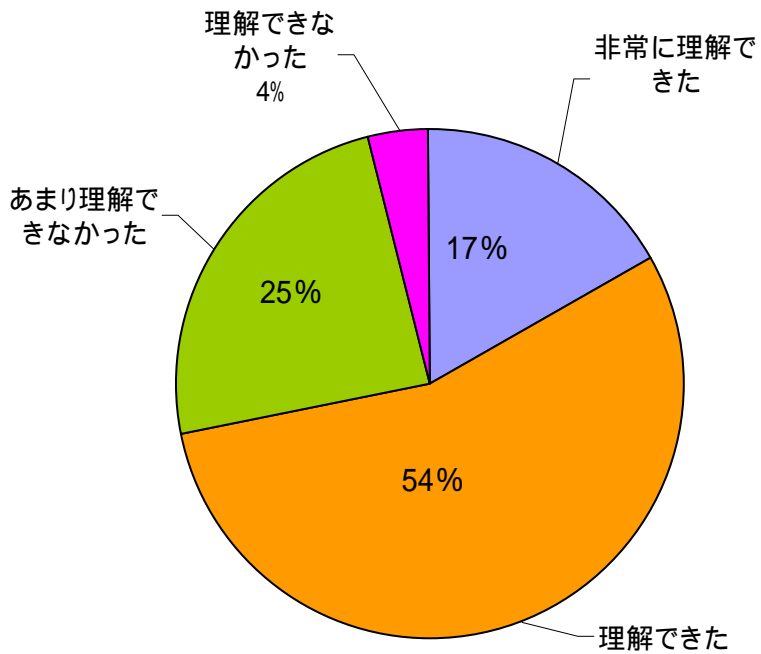
SCOPUS アンケート集計

参加者	54	回答率
アンケート提出者	53	98.1%

講習会内容について	回答者数
非常に理解できた	9
理解できた	29
あまり理解できなかった	13
理解できなかった	2

今後SCOPUSを利用 したいですか	回答者数
利用したい	48
利用しない	2
その他	2

開始時間設定について	回答者数
良い	42
悪い	9
その他	1



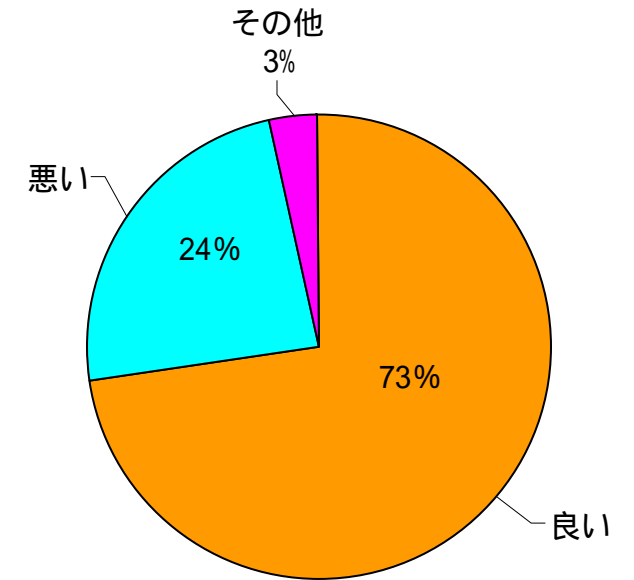
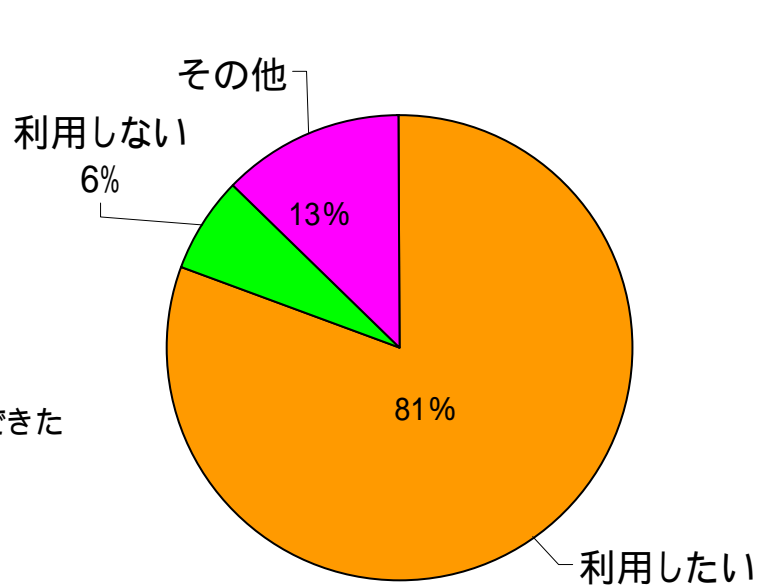
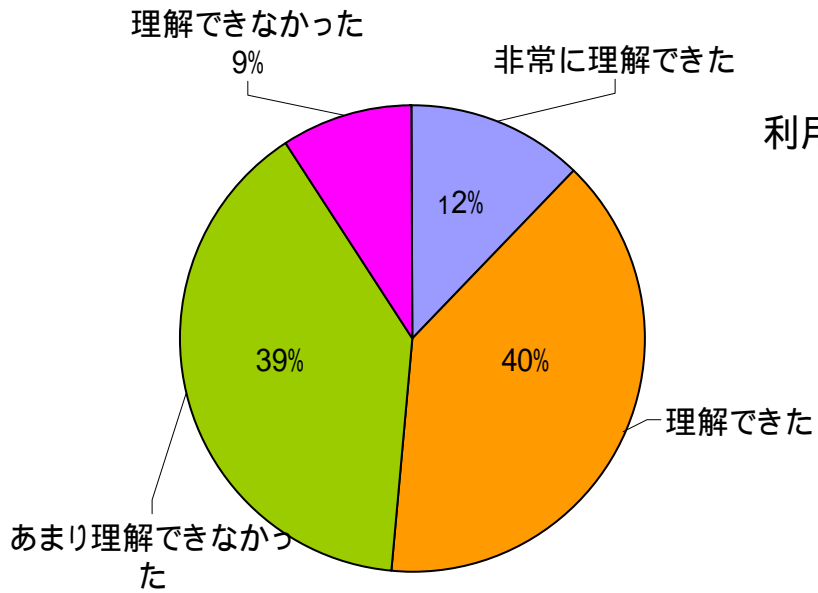
OID MEDOLINE アンケート集計

参加者	49	回答率
アンケート提出者	31	63.3%

講習会内容について	回答者数
非常に理解できた	4
理解できた	13
あまり理解できなかった	13
理解できなかった	3

今後OIDを利用したいですか	回答者数
利用したい	25
利用しない	2
その他	4

開始時間設定について	回答者数
良い	21
悪い	7
その他	1





7月入館者統計

開館日数	利用者区分	時間帯			総計
		AM	PM	時間外	
30					
教職員	研究者	89	207	89	385
	その他	165	463	229	857
計		254	670	318	1,242
学 生	医学研究科	18	60	29	107
	医学科	434	1,537	469	2,440
	看護学科	615	1,440	620	2,675
	臨検校	17	84	29	130
	その他	8	23	8	39
計		1,092	3,144	1,155	5,391
学外者	医学部卒業生	6	19	2	27
	医療従事者	12	34	20	66
	学生	6	7	5	18
	その他	17	61	11	89
	システム外	25	39	15	79
計		41	121	38	279
総計		1,387	3,935	1,511	6,912

<土曜日入館者>

開館日数	利用者区分	曜日
5		土
教職員	研究者	20
	その他	27
計		47
学 生	医学研究科	5
	医学科	112
	看護学科	262
	臨検校	19
	その他	3
計		401
学外者	医学部卒業生	1
	医療従事者	1
	学生	-
	その他	3
	システム外	12
計		17
総計		465

<日曜日入館者>

開館日数	利用者区分	曜日
5		日
教職員	研究者	30
	その他	55
計		85
学 生	医学研究科	8
	医学科	202
	看護学科	252
	臨検校	20
	その他	3
計		485
学外者	医学部卒業生	13
	医療従事者	6
	学生	1
	その他	24
	システム外	24
計		68
総計		646

検索統計

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	
文献検索	医中誌	1,013	1,003	1,929	1,624	1,796	1,532	
	MED	141	160	99	79	80	83	
	EBMR	8	26	20	22	9	18	
	CINAHL	7	12	7	9	2	4	
	JCR	201	119	140	273	262	357	
	Scopus	231	190	191	200	219	296	
電子ジャーナル	パッケージ	ScienceDirect	1,794	1,877	2,366	2,125	2,143	4,634
		Nature Journals Online	432	954	647	467	591	532
		LWW	117	170	159	169	314	239
		Springer Link	193	238	467	448	336	396
		Wily Inter Science	126	298	460	323	374	423
		ACS	49	58	40	27	38	39
		メディカルオンライン				664	1,000	795
	個別	JAMA	29	64	48	43	46	53
		Lancet	65	36	51	75	97	89
		Nature	175	518	161	170	183	178
		New England J. of Medicine	60	34	85	56	119	116
		Science	87	72	58	58	86	86

8月の開館時間
 月曜～金曜 8:30～21:00
 土曜・日曜 11:00～18:00
 8月の休館日
 15日

久留米大学医学図書館ニュース No.447
 発行 平成18年8月
 発行所 久留米大学医学図書館
 〒830-0011 久留米市旭町67
 直通電話 0942-31-7529
 E-Mail medlib@kurume-u.ac.jp
<http://www.med.kurume-u.ac.jp/medlib/>